



「大好きな17名のゆり組さん ありがとう」

ゆり組担任 塚原 智美

4月、15名の子どもたちと顔を合わせて、「今日からみんなと一緒に年長組さんです。よろしくお願いします。」と挨拶した日のことを今でも鮮明に覚えています。どんぐりで一番上のお兄さんお姉さんになったみんなは、嬉しい気持ちでいっぱい当番の仕事や会食の準備、毎日の雑巾がけなど張り切って頑張ってくれました。

みんなで初めて踊った『あいうえおながく』では、振り付けも考えを出し合いながら、元気いっぱい踊りました。そして夏祭りでは、「どんなおみこしを作ろう」と何日もかけて話し合いをし、海の生き物をテーマに図案を描いたり、図鑑で調べたりしながら『たこのたまちゃんとサメのじんべいくん』が完成し、友だちのように大切にしてきました。出店屋さんでは、去年の年長さんがしていたことをしっかりと覚えていて、子どもたちを中心に準備に取り組み、いきいきとした姿を見せてくれました。最終日の和太鼓と竹太鼓の発表は、練習を通して友だちと合わせて叩くことの難しさや楽しさを感じながら、本番では心をつにた発表に胸が熱くなりました。

5月と8月に新しい友だちが加わり、仲間が17名になりました。そして迎えた、年長組だけの特別な行事！ドキドキのサマーカレーでは、夜の探検へ出発！泣き、笑いながらも、暗闇に勇気を出して一歩踏み出していった子どもたちの後ろ姿はとてよかったです。秋の運動会では、幼児組のリーダーとして練習を重ねるごとに、小さい子に優しく教える姿が見られ、まとめ役となり、最後までひばってくれました。発表会では、「オズの魔法つかいをしよう」と決まった日から、オズの物語の世界に入り込み、友だちと励ましあいながらセリフを覚え、一人ひとりが主役の発表を見せてくれました。

春夏秋冬を通して、いろんな行事を終えるごとに、体だけでなく心も大きくなり、どんどん自信をつけていったゆり組さん。たくさんけんかもしたけれど、すぐに仲直りして、仲良くなれました。4月からは、いよいよピカピカの一年生です。大好きな仲間とともに過ごした楽しい思い出を胸に、小学校でも元気いっぱいのびのびと過ごしてほしいと思います。



子どもたちの活躍をいつまでも応援しています。

1号認定園児 随時募集中

お仕事をしているしていないに関係なく、**満3歳のお誕生日を迎えた翌月より入園できます。保育料は無償です。2号から1号への変更も可能です。**

当園は、1号認定標準時間を平日午前9時～午後4時とし、一時預かり保育を利用すると午前7時15分～午後6時15分までお預かりします。

夏休みなどの長期休業日も設けておりませんので、**2号認定の園児と一緒にカリキュラムです。**

1号認定で入園される場合は、直接園に申し出ただき、入園手続きを行います。米沢市からの利用調整はありません。

詳しいことは、お電話でご説明します。TEL 24-8558までご連絡下さい。



今年度も新型コロナウイルスの流行があり、日々の子どもの生活も感染予防に努めながら環境を整えてきました。その中で玩具や教具で夢中になって遊び、友だちとさまざまな経験をし、共に育ちあっているどんぐりの子どもたちの様子をご覧ください。編集委員 主幹保育教諭 釜田 桂子



第2号

2022年3月

興道こども園どんぐり
米沢市直江町4番100号
TEL: 0238-24-8558

題字：高木 芽依



令和三年四月一日より興道こども園どんぐりの園長に就任致しました聖山宗徳（ひじりやましゅうとく）と申します。昨年三月に退職した長井智子前園長の思いを受け継ぎ、「むきあって、よりよいあつて、ひびきあって、つながりあって、わらいあつ（当園の標語）」を毎日大切にしていきたいと思っております。

さて、今年度は、昨年度に引き続き、コロナ禍の中で、通常通りの行事が開催できず、試行錯誤の一年となりました。そんなコロナ禍でも、当園では新たに「モンテッソーリ教育」の導入を進めております。

なぜモンテッソーリ教育の導入を進めているかと言いますと、興道会の保育所等が目指している「子ども中心の教育」の考え方と一致していること、そして、私（聖山）がモンテッソーリ教育教師資格保有者であり、当園でしか学べない教育で、当園を選んで頂いた子どもたちや保護者の皆様に貢献できると考えているからです。

もちろん、モンテッソーリ教育を導入することによって、今までの教育がガラリと変わることはありません。モンテッソーリ教育の目的は、「自立して生きて、有能で、責任感と他人への思いやりがあり、生涯学び続ける姿勢を持った人間を育てる」ことです。その目的を達成するために、マリア・モンテッソーリは子どもを科学的に観察し、事実に基づいた教育法を確立しました。その教育法の確かさは、現代の脳生理学、心理学、教育学などの面からも証明され、現在世界百十以上の国にモンテッソーリ教育実践園が存在しているといわれています。

私たち職員はその教育法を基に、子ども一人一人の本当の意味での「自立」を促すために、子どもの自発的な活動を尊重し、その活動が達成できるような援助と見守りを常に心掛けております。子どもが自ら選び、自ら活動（集中）し、自ら活動が達成（自分で出来たよー）の積み重ねが、子どもが本来あるべき姿へと導き、個々の人格を成長させ、本当の意味で「自立」（自ら考え、問題があればそれを解決し、生き抜く力を培う）していくと信じております。

園長に就任して一年、まだまだ学ぶべきことがたくさんあります。当園に通う子どもたちのために日々精進して参ります。



「置賜唯一の
モンテッソーリ教育実践園へ」

園長 聖山 宗徳

お片付け
できるよ~!

磁石遊び、
ぺたぺたくっついて
面白いなあ~

トングを使って、
そっとつまむよ。
どこに置こうかな?

着衣枠(ボタン)の
お仕事、上手に
とれるかな~?

はさみで
チヨキチヨキ、
たくさん切れた!

0歳児
さくら組

1歳児
うめ組

2歳児
もも組

日常生活

くまさんのお口に
あ~ん!

おはじき落とし、
指でつまんで...
ほとん!できた!!

重さの違い、
分かるかな?

3・4・5歳児
異年齢

ひらがな
探すの
むずかしいな~

「これなあに?」「やってみよう!」

乳児組は「すくすくルーム」での指先の遊び、幼児組は年長児を中心にモンテッソーリ教育を取り入れ、遊びを通してさまざまな体験をしています。「これなあに?」「やってみよう!」と子どもたちは興味津々!子どもたちの発達段階に合った遊びがあるからこそ、子どもたちの意欲が高まります。そして、満足いくまで遊びを繰り返すことで、心が満たされ、他者への思いやりが自然と身についていきます。子どもたちが、自らやりたいという気持ちを大切に、私たちはその姿を見守り、お手伝いをしながらかかわっています。あそびのなかで、年上の子が年下の子に優しく教えてくれる姿、子どもたちが教えあう姿がどنگりでは日常的に見ることができます。これからもいろんなことに挑戦して、みんなでおおきな~れ!

感覚教育

言語教育

園長先生の話をしている、真剣なまなざし!!

バランス、バランス
崩れないように
そーっとね

4人で円柱指しゲーム
誰がはやく
できるかな?

円柱指しは
こうやって
するんだよ!

算数教育も...